



発行所 環境新聞社

東京本社 ☎(03)3359-5371  
〒160-0004 FAX(03)3351-1939  
東京都新宿区四谷3-1-3

(第1高層ビル)  
大阪支社 ☎(06)6252-5895  
〒541-0054 FAX(06)6252-5896  
大阪市中央区北久宝寺町2-6-7

新規購読用 ☎(0120)1972-65  
<http://www.kankyo-news.co.jp/>

振替口座 00150-5-20286  
年間購読料 25,200円(税込み)

©環境新聞社 2009

ユーム  
リス  
ス  
日本

# 古着をワクチンと途上国に ワンコイン・エコ展開

中古品等を回収して途上国などに販売する日本リユースシステム(東京都港区)は古着のリサイクルショップを対象に、従来買い取り不可で顧客に持ち帰ってもらっていた古着を回収し、途上国に販売するサービスを開始した。輸送コストを賄うのと、併せてワクチンを途上国に送るための費用として、回収時に顧客から500円を徴収する

ことから「ワンコイン・エコ」と名付け、積極展開を図っている。通常顧客がリサイクルショップに持ち込んだ不要衣料のうち、買い取りできないものはそのまま持ち帰ってもらうことになるが、その場合顧客から不満が出ることも多い。こうしたケースで、顧客から500円を徴収して買い取り不可の古着を回収。同社の回収ル

トに乗せて途上国に輸出・販売する。同社の山田正人社長は、「大量に古着を持っていても、買い取ってもらえないのはそのうちのごくわずか。それをまた持ち帰って処分するという顧客の手間が省け、リサイクルショップにしても顧客満足を得ることができる」と話す。500円の一部はNPO「世界の子供たちにワクチンを

日本委員会」に寄付され、途上国にワクチンが供給されるので、環境保護と社会貢献活動につながる。

500円からワクチン購入費を除いた分を輸送コストの一部などに充てる。このため、途上国に安価で衣類を供給することができるとしている。すでに大手リサイクルショップと提携し首都圏40店舗で実験的に実施。好評だったことから本格展開に踏み切った。当面300店舗と提携し、月間3千トの衣類回収を目指していく。